

# シティプロモーション部

シティプロモーションの推進 .....	VIII-1
観光振興対策 .....	VIII-2
広報 .....	VIII-4
広聴 .....	VIII-5

## シティプロモーションの推進

本市の魅力や優位性を市内外に効果的に発信することで都市イメージの向上に努めている。市民が本市を誇りに思う意識を醸成するとともに、市外からの交流人口の増加につなげ、本市の持続的な発展を目指す。

- メディア活用事業

- (1) ラジオ番組

- 東海圏をエリアとするラジオにおいて本市のシティプロモーション番組を放送し、本市の情報や魅力を発信した。

- (2) シネアド

- 映画放映前の広告として、名古屋ミッドランドスクエアシネマと109シネマズ四日市において、シティプロモーション映像「続・必見 四日市」を上映した。

- ふるさと応援寄附金制度を活用した本市のPR

- 本市が感謝の気持ちとして寄附者に贈る返礼品の提供事業者を募集し、返礼メニューの拡大に努めている。

- 令和2年度の実績は、寄附件数 2,284 件、寄附金額 49,297,644 円であった。

- 地方版図柄入りナンバープレート

- 自動車のいわゆる「ご当地ナンバー」を導入することで、本市の知名度向上を図るとともに、シビックプライドの醸成を期待している。令和2年度から交付を開始した。

- 名古屋圏における本市の知名度・イメージ向上

- PR映像を制作し、名古屋駅構内のデジタルサイネージで繰り返し放映することにより、名古屋圏での本市の都市イメージと存在感の向上を図っている。

## 観光振興対策

四日市の魅力と観光情報を効果的に発信するとともに本市への集客と都市イメージの向上をめざしている。工場夜景、とんてき、四日市萬古焼、日永うちわ、かぶせ茶など四日市の生活に根ざした観光資源の磨き上げを行い、新しい発想での観光振興に取り組むなど、四日市市観光・シティプロモーション条例に基づく各種事業に取り組んだ。

また、直接的な集客に結びつく施策として、各種コンベンションの開催に助成支援も行っている。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大四日市まつりや花火大会などの大規模イベントは開催することはできなかったが、市民の憩いの場、レクリエーションの場として、宮妻峡ヒュッテ、四日市スポーツランド、伊坂ダムサイクルパークなどの維持管理に努めた。

- 観光大使を選任し、本市のイベントへ参加いただくとともに、それぞれのブログ等で本市のPRに努めていただいている。
- 近鉄四日市駅構内の観光案内所にて、本市の観光パンフレットが閲覧できる空間を創出し、情報発信に努めた。また、近鉄四日市駅改札内に、本市を代表する伝統工芸品である萬古焼で制作した「こにゅうどうくん」の陶像を設置し、来訪客のお出迎えを実施した。  
観光案内所利用・問合せ件数 4, 157件（令和3年度実績）
- 工場の夜景を海上から観賞するクルーズツアーの認知度向上を支援し、新たな観光客の獲得に努めている。また、工場夜景ツアー実施自治体等で連携した「全国工場夜景サミット」に参加し、全国的な情報発信に努めている。
- 学会・会議・大会など、各種コンベンションの開催助成や会場の手配についての相談、資料の提供など受入れ体制を整備し、本市への集客の増大に努めている。  
市内で開催された宿泊者延100名以上のコンベンション 2件（令和3年度実績）  
コンベンション開催に係る宿泊者数 282人（ ” ” ）
- 市民に広く親しまれるスポーツ・レクリエーション、健康増進施設として、伊坂ダムサイクルパーク、四日市スポーツランドの運営補助、施設整備を行っている。  
利用者数 伊坂ダムサイクルパーク 49, 453人（令和3年度実績）  
四日市スポーツランド 84, 229人（ ” ” ）
- 自然景観に恵まれた鈴鹿国定公園を中心に、宮妻峡ヒュッテの運営管理、東海自然歩道の維持など、自然と調和した観光機能の保持に努めている。  
利用者数 宮妻峡ヒュッテ 292人（令和3年度実績）